

1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）
2023年1月16日発行SSKS増刊通巻第8660号 風の子便り

SSKS

風の子便り

ひといぼっちの障害者をなくそう

2023年 1月号



2023年
今年も風の子会を
よろしくお願いします！！

～ 迎春 ～

去年は、ロシアとウクライナの戦争、未だ収まらないコロナウイルス、異常気象と暗いニュースばかりの一年間でしたが、12月にはワールドカップでサムライブルーが日本中を歓喜に湧かしてくれました。今年は歓喜の多い一年でありますようにと祈るばかりです。

風の子会は今年45周年を迎えます事ひとえに支えて下さいます皆様のおかげでございませうこと感謝のひと言につきます。

今のメンバーは最高齢者の太田稔さん（愛称：だんな）を中心として50周年に向けて一同前進あるのみでございませう。

皆々様におかれましては穏やかな年になりますようにと願っております。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

最後に、一刻も早く戦争が終結して未来ある子供達に笑顔を取り戻すことを心より願っております。

理事長 田中あけみ

☆ ひとり言 ☆

～ メンバー、職員が日々の生活で思ったことを語るコーナー ～
今回は「新年の抱負」を書いてもらいました

はがきをやりたい。ないしょくをやりたいです。

メンバー 朝生 孝之

心身共に、健康で過ごしたいと思います。

職員 石黒 由里永

明けましておめでとうございます。1日いちにちを大事に、楽しく過ごして行きたいです。宜しく願います。

職員 潮来 実華

あけましておめでとうございます。僕は十二支の中でウサギが一番好きです。といっても僕は午年なのですが。ウサギはおとなしい動物だから僕の予想では今年は何にも事件が起こらないと思います。ですから今年はゆっくり風の子を楽しみたいと思います。

メンバー 太田 稔

毎年言っていますが、そろそろ体重がまずいことになってきたので、今年こそは痩せる！！

職員 岡本 裕介

故あって、始めた仏教の勉強は初歩的なものですが、今年はこれをより一層深めたものにしたいと思います。

メンバー 小熊 健

一年の終わりに「ブラボー!!」と叫べるような、そんな年にしたい。

メンバー 小野塚 航

パソコンを上達したい。

メンバー 掛橋 竜也

イベントも徐々に増えていくと良いなと思います。
今年こそはですね^_^

職員 木村 智宏

じわじわとコロナ感染者が増えていくなか今年はどうなるのか心配だ。やっぱり新年の課題はコロナ対策になるのか。

職員 古池 久男

ひとり言 続き

健康に留意して、より良い支援が出来るよう頑張ります。

職員 小林 宏幸

和紙の定規を持ってきれいな仕事をしてみたい。内職と会報の仕事をしたいと思えます。

メンバー 斉藤 臣一

自分は今年の目標は、パソコンを使ってイラストレーターにチャレンジして見たいです。次こそは風の子会の皆さんと一緒に区民祭りと外に出ようの行事に出たいです。

メンバー 島田 龍司

僕の今年の抱負は、健康に気をつけながら今制作中の「ギャラリー風の子」を仕上げて、新たな絵に挑戦をして、読者の皆さんに感動をする絵を書けたら良いと思っていますので今年もどうぞよろしくお願いいたします。

メンバー 田中 聡

牛乳パックやりたいね。

メンバー 野田 広一

今年は人に流されぬようにそしてケガをしない様に生きてゆきたい、思う。

メンバー 信高 正義

私は、2023年の抱負は、漢字一文字は三つあります。

「笑」楽しく過ごして笑う

「幸」つらく考えずに幸せでいたいな

「夢」もっと夢を大きく広げよう

メンバー 廣瀬 依生

コロナを早くお終いにしてもらいたい。

メンバー 福島 基予子

笑顔を忘れず、体調に気をつけて長生き出来るよう一年を過ごしていきたい

メンバー 三木 直人

今年もお弁当を井に入れてもらって、一人で食べる。

メンバー 柳川 敬事

令和2年に「新型コロナウイルス」が発生してから今年で4年目になる。昨年は風の子会の人でも何人か陽性になったり、私の家でも7月中旬に家族の者がコロ

ナにかかり私は2週間ぐらい濃厚接触者になり私はずっと看護婦さんが浣腸を
やってくれて、その後はヘルパーさんが私の介護をやってもらいました。この間、
お風呂も入れず頭がずっと痒かったり、外出は中止になりほんとに困ってしま
いました。2週間経った後は通常どおりの生活に戻りました。あー良かった！
しかし、まだコロナ渦は落ち着かず、この年末年始は感染者数がかなり拡大する
と見ている。私はこの4年間1回もコロナにかかった事がないので、アルコール
消毒や口腔ケア、入浴などして体を清潔に保ち何とかコロナにかからないよう
にしたいです。

メンバー yukii

風の便り

元職員 石田菜帆

こんにちは。元職員の石田菜帆と申します。

風の子会には2012年～2018年の6年間在籍させていただきました。

風の子会に入って最初の行事が「外に出よう」だったのは今でもよく覚えてい
ます。たくさんのボランティアさんに電話をかけて参加を呼びかけ、参加者が決
まったら班ごとに行き先を決めて、当日はメンバーのご自宅まで迎えに行って
…と全てが初めての経験でした。

その時の目的地は「鎌倉」だったのですが…

時間をギリギリに設定したせいで乗る予定の電車に乗れずに次の便まで待っ
たことや、昼食の時に車椅子で入れるお店がわからず周辺のお店に手当たり次
第に電話をかけたりしたことなど、とにかく失敗ばかりだったなあ、当時の
自分の詰め甘さに呆れてしまいます。その経験のおかげ？で、今では過剰なほ
ど色々な事態を想定できるようになりました（笑）

現在私は地元の神津島で、知的障害がある方を対象としたグループホームに
勤めています。

3年前に介護福祉士の資格も取得しました。受験するにあたって風の子会でも
色々書類を用意していただき、本当にありがとうございました。

風の子会での職員とメンバーの関係性や季節ごとの行事、外出、作業などなど、「貴重な経験だ
ったなあ」と思うことが多々あります。

ぜひこれからも「風の子らしさ」を追求して、
唯一無二の素敵な場所であってほしいと思います。
海の向こうから応援しています！

余談ですが、現在の風の子会の所在地は島への
船が出ている竹芝桟橋がとても近いので、もしか
したら近くでお会いするかもしれません（笑）

2015年 外に出よう『江戸再発見』より
石田菜帆さん（左）



工房ぱらす

廣瀬 依生

今月は、内職なくて普段通りの工房でした。ボランティアさんから牛乳パックを貰いに行ったり、会報折りや手漉きハガキの道具を皆で大掃除をしました。

今回は企画さんの代わりに工房がカレンダー配達に行きました。



通りかかった所で「いはは」
マネ朝生さん（カレンダー
配達途中にて）



ボランティアさんから牛乳パック
をもらっている野田さんと朝生
さん

牛乳パック受け取りについて

港区内の方・・・取りに伺います。もしくは、風の子会までお持ちいただけると助かります。

港区外の方・・・郵送で風の子会まで送って下さい。申し訳ありませんが、送料は、自己負担でお願いします。

2023年・カレンダー 売り上げ報告

売り上げ個数 128点

売り上げ金額 189,750円

皆さん、ご協力をしていただきありがとうございました。

企画リーダー・田中 聡

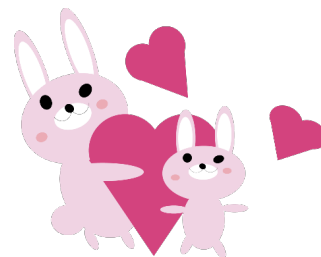


イラスト 田中 聡

企画でござる

今まで、皆さんに慣れ親しんでいただいた「活動報告」ですが、1月号より内容を新たに「企画でござる」として、企画会議の内容や、企画で起こったことを書くことになりました。これからもよろしく願います。

メンバー 田中 聡

12月3日（土）企画会議。

会報（12月号）の読み合わせと、カレンダーの第2次売り上げや感想について話し合いをしました。詳しい内容に関しては、「カレンダー売り上げ報告」に掲載しています。そちらをご覧ください。感想として「昨年より売れて良かった」や「来年もダイレクトメールを続けた方が良い」などの感想が出ました。そして、『1月号』から「風の子ツイート」が「風の子の部屋」に名称が変わることになりました。

モニターを見ながら皆で確認しよう！！



12月17日（土）企画会議。

会報（1月号）の、進捗状況とタイトルの名称変更について話し合いをしました。その結果、毎年のように「抱負」をメンバーと職員全員に書いてもらっていたのを「ひとりごと」で数名が書くこととなり、「散歩」改め「今月のショットショット」に変えることになりました。普段の活動風景や散歩などのスナップ写真を掲載することになりました。

今月のショットショット

今月号から「散歩」だけにとらわれず、色々な写真を載せていきます



12月9日
若洲海浜公園
とっても良いお天気に
恵まれてちょっと寒か
ったけど楽しく過ごす
ことが出来た。
メンバー 田中 聡

12月12日

しのばすのいけへんてんどう
不忍池辯天堂

大黒がさみしかったけど
弁天様の方は参拝者が多
かった。

メンバー 三木 直人



12月13日
芝公園クリスマスフォレスト
骨折して腰は痛かったけどクリ
スマスツリーを見て心がほころ
んだ。

メンバー 小熊 健



12月16日
浅草船の旅（浅草周遊コース）
いい天気だったので信高さんと浅草散歩に行った。写真はアサヒビールビルの見える公園で写真を撮りました。
メンバー 柳川 敬事

12月14日 靖国神社
紅葉きれいだった。
靖国の鳥居はでかかった。
甘酒うまかった。
メンバー 小野塚 航



12月24日
ボランティアさんからクリスマスプレゼント。メンバー、職員大喜び！





☆ 風の子水先案内 ☆

～ 2022年12月の出来事 ～

・運営委員会(12月7日)

○コロナ対応報告

11月15日(火)→風の子内で2名の陽性判定。

16日(水)→風の子会閉所。区役所へ報告書を提出。結果、濃厚接触者に
あたる人はいないと保健所から報告。

17日(木)→メンバー、職員、陽性者家族のPCR検査を実施。結果は全員陰性。

18日(金)→職員抗原検査実施、全員陰性を受けて風の子会再開。火曜日に
通所したメンバー、職員のPCR検査を実施。結果は全員陰性。

19日(土)→残りの火曜日に通所したメンバー、陽性者、18日に休んでいた
職員のPCR検査を実施。結果は全員陰性。

20日(日)→陽性者と家族のPCR検査を実施。結果は陰性。

25日(金)・26日(土)→陽性者が陽性判定から7日間経過し、
経過も無事だったので通所再開。

○第5回目コロナワクチン接種を11月8日から12月14日にかけて行った。

○インフルエンザ予防接種を11月8日と11日の2日間で行った。

○職員のPCR検査は今後も継続。抗原検査は週2回に増やす事にした。

メンバーのPCR検査は、年明け以降については次回の運営委員会で検討する。

○前回話し合った実習所内換気対策について、再度確認した。

○備蓄品としての飲料水を6ケース補充した。他に灯油とカイロを購入予定。

○職員募集状況について確認した。

・歯科検診

→12月17日、メンバーの歯科検診を行った。アキラ歯科さんが実習所に来てくれて、希望するメンバーの歯を定期的に診てくれるのだ。歯は健康の重要な要素の一つで、検診は欠かせない。アキラ歯科さんいつもありがとうございます。



問診を受けている
柳川くん

・寒中我慢大会

→12月の寒い中、ある班が散歩で水上バス体験をしてきた。浅草から日の出桟橋までの航路だ。わざわざ冬に行かなくてもいいのにね。



隅田川
流れる景色を
眺めながら
何を想うか
信高さん

文責 運営委員・小野塚

夕会報告

報告者 小熊健

11月26日（土） 司会：田中 補助職員：木村 書記：石黒

- 【議題】 [1]12月の散歩について
[2]12月以降の司会について
[3]換気について

[1]については、司会者からコロナと寒さ対策をして散歩に行きたいという提案があった。全員で話し合った結果、賛成多数で12月の散歩は行われることになった。

- ①乗車時間は40分、20分に一度ドアを開けて換気する。
- ②トイレ使用時の消毒の徹底。
- ③デッキ上なら船もOK。
- ④希望者のみ、行きたくない人は不参加。

以上の条件で12月9日（金）から始めることになった。班編成は11月司会担当の田中と木村が担当する。

[2]については、井出さんが決めた司会と補助職員を発表し、その後やりたい月の希望を聞いて決定した。

[3]については、運営委員会では、二酸化炭素濃度計を基準にしていたのをやめ1時間に1度窓を開けることが決まったが、窓の位置、開ける時間等は決めていない。そこで、司会者からその目安をみんなで決めたいとの提案があり、みんなで話し合うことになった。

【結果】トイレの窓は常時開ける。室温20度の場合は、3ヶ所の窓を開ける。室温20度未満の場合は、3ヶ所の室温計の場所の窓を閉めて1時間に1回5分間10cm窓を開ける。

12月10日（土） 司会：廣瀬 補助職員：石黒 書記：潮未

- 【議題】 1) 来年の（外に出よう）を実施するかどうか？
2) 実施する場合実行委員をどうするか？

【経過：決議】 1) については、異論は無く、全員賛成で実施することに決定した。

2) については、最初に、実行委員を、メンバー2人、職員2人にすることが決定した。メンバーは、立候補により太田、推薦で島田が決定し、続いて職員は推薦で木村、小林の2人に決まった。

外に出よう実行委員会

この度、外に出よう実行委員会が発足しました。

新実行委員挨拶

この度、「外に出よう」実行委員に選ばれました。何かわからない事がありましたらどんどん言って頂ければ非力ながら頑張っていきたいと思っております。

メンバー 太田 稔

実行委員になりました島田龍司です。

頑張りたいと思いますので皆さんお手柔らかによろしくお願いいたします。

メンバー 島田 龍司

コロナ後の大きなイベント！まだまだ気は抜けませんが、成功目指して頑張ります。皆さんよろしくお願いいたします。

職員 木村 智宏

引き続き実行委員となりました。今回は実施出来るよう頑張ります。

職員 小林 宏幸

会議をしている様子です。



風の子・なつかしのアルバム



2011年にみんなで泉岳寺へ初詣に行ったときの写真です

ひとりぼっちの障害者をなくそう！⑬

☆ 風の子の部屋 ☆

～メンバーが思いのままに綴った、ちょっとした小話のコーナー～

「小野塚、今度は陽性判定だってよ」

メンバー・小野塚航

2022年11月15日、風の子で毎週行われているPCR検査で陽性判定者となってしまった。夕方に所長から「陽性」と連絡が来たときには文字通り頭が真っ白になった。その夜から一週間、父の介助のもと自宅待機となった。「療養」ではなく「待機」としたのは発熱や咳、倦怠感といった症状が全くなかったからである。それは陽性判定前も陽性判定時も、陽性判定後も同じで、コロナと思われる症状はこの期間中、全くなかった。そんな経緯で一週間だから、食っては寝て食っては寝てをただひたすらに繰り返すだけの、地獄のような一週間だった。果たして僕は本当に感染者だったのだろうかと未だに疑問に思っている。

ワクチンを5回接種しているので、その効果による無症状感染という可能性を考えた。けれどもそれだと待機期間中ずっと側にいてくれた、いわゆる「濃厚接触者」であった父が陰性判定だったのは、どう考えてみてもおかしい。PCR検査の偽陽性の可能性も考えたが、それを確かめる術はない。確かなものがない中、「陽性判定」という事実だけが残り、自宅待機となってしまったのだ。風の子を閉所させてしまった事、一週間ずっと父に介助してもらった事などが、申し訳なさや情けなさとなり「罪悪感」として肩に重くのしかかったけれど、「感染」という実感が全くなく「陽性判定」という事実だけでの自宅待機だったので、割り切れない思いややるせない気持ちやしこりとして残っていった。

コロナ禍という状況が続く限り、今回のような「陽性判定」による「自宅待機者」というケースはたぶん今後も繰り返されるのだろう。無症状であれ偽陽性であれ、感染症状が全くなかったのだから不幸中の幸いと思うべきなのかもしれない。けれど「罪悪感」を抱えてしまった上での幸いは、本当に「幸い」なのだろうか。

ちなみに陽性判定となったその日、陽性者登録センターに陽性者として登録申請をしたので、その翌日11月16日の東京都の感染者数10114人の中に僕もカウントされている事になる。けれどもこうして考えてみると、感染者数というものが実際にどれだけ正確性があるものなのか、訝しささえ感じてしまう。

コロナって、いったい何なのだろう・・・

賛助会(寄付)のお礼

賛助会(寄付)ありがとうございます。(12月1日～12月31日)(順不同)

大野 誠様 小野田 和子様 鼠入 藤子様 武藤 金一様 井出 みどり様
稲田 明様 岡本 明様 反町 美佐子様 匿名様1名様

物品寄付のお礼

物品寄付ありがとうございます。(12月1日～12月31日)(順不同)

永井 麻美子様 渡辺 三恵子様 柳田工務店様

引き続き、賛助会・寄付を募集しています。手続きは、下記の
連絡先までご連絡ください。よろしくお祈いします。

連絡先: 特定非営利活動法人 風の子会

TEL: 03-6809-4001

メールアドレス: kazenoko@kazenokokai.or.jp

賛助会実績(12月31日現在) 106名 4,269,584円

所長のため息

読者様から先月、おはがきをいただきました。内容は、『12月号の活動報告の中で「散歩の記事は2度とやりたくない」と記事に書かれていました。ぜひ散歩の写真だけでも掲載できませんか。』という内容でした。

ご安心下さい。今月号から名前を「散歩」から「今月のショットショット」と変えて変わらずに色々な写真を載せていきます。今後も「風の子便り」を変わらず読んでいただけたら幸いです。

これからも興味を持ってもらえるような会報を作っていきたいと思います。皆様からのご意見、ご感想は企画編集メンバーにとってとても励みになり、勉強にもなります。皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。

ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

企画編集メンバー

太田 稔	信高 正義
小熊 健	広瀬 依生
小野塚 航	三木 直人
島田 龍司	柳川 敬事
田中 聡	幸 高史

表紙デザイン: 小野塚 航

編集人: 【高浜生活実習所】生活介護
〒105-0022

東京都港区海岸2-6-29 平成海岸ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

HP: <http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail: kazenoko@kazenokokai.or.jp

発行人: 障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区祖師谷3-1-17

ヴェルドゥーラ祖師谷102



1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）
2022年12月18日発行SSKS増刊通巻第8660号 風の子便り

ギャラリー
風の子
No.14

急げ
プリンス  **ワタル**



「『風の子城』で催される“キング・ミノル生誕100周年パーティー”に、プリンス・ワタルは遅刻しそうで大慌てです。懐中時計に変化して、親切なうさぎさんにお城まで連れて行ってもらっています。プリンス・ワタルはパーティーに無事参加できるのでしょうか？ キング・ミノルはもうすでにカンカンだぞ！」

制作 小野塚 航